２０２１年度　事業報告書

2021 年 4 月　1 日から
2022 年 3 月　31 日まで

一般社団法人　日本ゴルフ用品協会

2021 年度 事業報告書

Ⅰ．法人の概要

１．設立年月日

社団法人設立昭和 57 年 7 月 3 日（平成 25 年 4 月 1 日に一般社団法人に移行）

２．定款に定める目的

この法人は、ゴルフ用品の品質、性能の向上と安全性を確保しつつ、生産及び流通の合理化と消費者対策の改善を図って、ゴルフ用品産業の健全な発展に努め、もって、国民の体育と生活の向上に寄与することを目的とする。

３．定款に定める事業内容

１）ゴルフ用品の生産、流通及び消費に関する調査
２）ゴルフ用品の生産技術の開発及び安全性の確保
３）ゴルフ用品の品質及び性能の規格化の推進
４）ゴルフ用品の摸倣品や偽造品防止対策
５）ゴルフ用品の工業所有権の保全
６）ゴルフ用品の普及、啓蒙の促進
７）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

４．所管官庁

内閣府　大臣官房　公益法人行政担当室
事業の相談は　経済産業省　製造産業局生活製品課

５．会員の状況

１）2021 年 4 月 1 日現在 の正会員、賛助会員の数
① 正　会　員　256 社
② 賛 助 会員　9 社　合計 265 社

２）2021 年度に入会された正会員、賛助会員の数
① 正　会　員　3 社
② 賛 助 会員　1 社　合計 4 社

３）2021 年度に退会された正会員、賛助会員の数
① 正　会　員　19 社
② 賛 助 会員　0 社　合計 19 社

４）2022 年 3 月 31 日現在の正会員、賛助会員の数
① 正　会　員　240 社
② 賛 助 会員　10 社　合計 250 社

６．役員の状況

会　　長	1 名	（非常勤）	常任理事	13 名	（非常勤）
副 会 長	2 名	（非常勤）	理　　事	18 名	（非常勤）
専務理事	1 名	（常　勤）	監　　事	3 名	（非常勤）

(2022.3.31 現在)

7．主たる事務所と事務局の構成及び支部の状況

１）主たる事務所　東京都千代田区外神田 6-11-11　神田小林ビル 4F
２）事務局の構成

理　　事　　（常 勤）　１名　（専務理事･男子）
職　員　　（常 勤）　２名　（女子２）
嘱　託　　１名　（男子１）

(2022.3.31 現在)

３）支部の状況

東 日 本 支 部：東京都千代田区外神田 6-11-11　神田小林ビル４階
西 日 本 支 部：事務所無し
中部日本支部：事務所無し

Ⅱ．主たる事業内容

１．会員の増強と組織の活性化　（総務委員会･広報委員会）

１）年会費値上げについて

①経緯と状況

2 年ほど前より総務委員会で現行年会費の現状を議論し、JGGA の会費の変更と今後の方向性について検討を重ねてきた。平成 25 年(2013 年)に、一般社団法人へ移行時会費の基準表が整備されたが、値上は実施しなかった。移行後も JGGA 自体の収支構造に大きな改革は見られず、依然としてフェアの収支に依存する財政体質が続いてきた。

直近 2 年ほどはコロナ禍の影響でフェア自体も収支が読めず、協会収支は 2 年連続で大幅な赤字となるなど協会自体の存続が危うい状況となってきた為、今回約 40 年ぶりに年会費の値上げに至った。

②会員各社の対応と状況（2021 年 3 月末現在の結果）

現状の会員のままの場合の会費年額			16,816,000 円
退会の申し出会員	14 社	年額会費減	▲444,000 円
会費基準通りの増加分	208 社	年額会費増	＋4,008,000 円
個別のお願いでの引上分	33 社	年額会費増	＋2,406,000 円
今回の会費変更での年額会費増額			＋5,970,000 円
2022 年度新会費年額			22,786,000 円
		値上率	135.5%

③今回の年会費値上げによる退会企業 14 社

㈱ユピテル、㈱ロア･ジャパン、㈱宮本商行、㈱ティ･エム･シィ･エンタープライズ、㈱プライムゴルフ、リーダーメディアテクノ㈱、㈱カタナゴルフ、㈱インフィニクスジャパン、㈲ジャスティック、㈲アルタス、㈲ＴＫゴルフセンター、㈱ブロード、名商ゴルフ、㈲山内ゴルフ商会　　以上 14 社（順不同）

２）広報紙ＪＧＧＡニュースを隔月奇数月発行（年間６回）

協会の主催事業及び協力事業の報告、各支部の活動報告、各委員会の活動報告、国内外の情報、市場データの紹介、業界の活性化活動の状況など幅広い情報の中から、隔月に開催される広報委員会において編集作業を行い適宜掲載した。また会員に対してニュースの送付手段については従来の郵送に加え、会員窓口の方へのメール送信を行い閲覧の広がりを進めた。

今後は、SDG s の観点観点から紙での発行部数を縮小し、WEB での配信を中心とすることが可能かどうか広報委員会で検討してゆく。

３）OFFICIAL HANDBOOK（会員名簿）の発刊

2021 年は役員改選の年度の為、「OFFICIAL HANDBOOK」を発行した。

４）ホームページ（ＨＰ）の有効活用

ジャパンゴルフフェア、JGGA ニュースの紹介、事業内容の紹介、業界情報のリンク、バナーによる関連団体の活動内容の紹介、製造渉外委員会で検討した各種取決め情報等のほか新着情報は「お知らせ」でタイムリーに掲載した。またＨＰの更新頻度を高め閲覧者の増加、情報発信の強化が図られた。

２．教育・研究事業（講習会委員会・流通委員会・製造渉外委員会）

１）第 45 期ゴルフ用品販売技術者講習会は、コロナウィルスの感染拡大を考慮し、WEB での講習会、e-ラーニングによる認定試験で実施した。

①講習会の目的

ゴルフクラブ及びゴルフ用品の科学的基礎知識を修得し、理論に基づいた販売技術の向上を推進すると共に消費者へのサービス向上とゴルフ用品産業のレベルアップに貢献することを目的とする。

②第 45 期ゴルフ用品販売技術者講習会実施報告

会期　　：WEB 講習会…2021 年 8 月 24 日（火）～26 日（木）3 日間
　　認定試験…8 月 27 日（金）～9 月 10 日（金）　15 日間

参加費　：JGGA 協会員　49,500 円、協会員外　71,500 円（いずれも税込）
　　※WEB での講習会と言う事で、例年と比較し約▲40%の参加費とした。

会場　　：AP 市ヶ谷から、各講師による講義を WEB 配信。

講習科目：14 科目　20 時間 40 分

参加人員：90 名（前回 2019 年　66 名）、参加企業 21 社（同　28 社）
　　参加地域　25 都道府県（同　19 都道府県）
　　※WEB による開催や参加費も安くなったこともあり、前回比+24 名（136%）の参加をいただいた。

２）各種セミナーの開催

①『ゴルフ用品セミナー』

日時　　：2022 年 3 月 1 2 日（土）13：00～14：00

会場　　：パシフィコ横浜　アネックスホール＋WEB 配信

講師　　：矢野経済研究所　フェロー三石茂樹氏

テーマ　　：「コロナ禍におけるゴルフ産業の構造変化と今後」
　　・データで振り返る「コロナ期」のゴルフ産業
　　・コロナによる市場変化から見えた課題と今後

費用　　：無料

参加　　：67 名（会場参加　32 名+WEB 参加 35 名）

②Ｒ＆Ａセミナー

日時　　：2022 年 3 月 11 日（金）16：00～17：00

会場　　：英国（講師）、都内（通訳）、横浜（JGF2022）から三元配信

講師　　：スティーブ・オットー教授（Ｒ＆Ａ）　英国より

テーマ　：「Ｒ＆Ａ用具規則フォーラム」
　　・ディスタンスインサイトプロジェクトのアップデート
　　・「ローカルルールひな型（46 インチ規制）」と「グリーンリーディング資料の制限」
　　・用具審査提出物の追跡過程

費用　　：無料

参加　　：67 名

３）　ゴルフ用品業界への信頼向上、活性化への取り組み（製造渉外委員会）

◇製造渉外委員会：2021 年 5/13、7/8、9/9、11/4、2022 年 1/6、3/3 の計 6 回開催。

①脱廃棄プラスチックに関して

委員会各社に実現可能性のある脱廃棄プラスチックをアンケート調査実施、その結果から対象アイテムを絞りこみ、流通会員企業への共有と展開の打診を行い、以下の脱廃棄プラスチックアイテム 6 種を設定した。

・シャフト袋
・ヘッド用エアキャップ
・ヘッドカバー用袋
・ゴルフボールパッケージ窓部フィルム
・手袋パッケージ窓部フィルム
・キャディバッグ等袋物アンコ材

これらのアイテムの廃止、または生分解プラスチック材等代替材料への切り替えを推進すべく、今後も委員会内の情報の共有も含め委員会各社で取り組みを推進してゆく。

②R&A 用具規則の 3 つの変更案についての協議

変更案１：パターを除くクラブの最大長を 46 インチに制限することを認めるローカルルール。

変更案２：ボールの標準総合飛距離テスト時の打ち出し条件の変更。

変更案３：スプリング効果の評価に使用しいる CT 値の許容誤差の変更。

※以上の変更案がゴルフ業界に及ぼす影響を調査し、R&A に対しコメントを送付。特にクラブ長 46 インチ規制については、JGGA 推奨の計測方法と R&A 規則での計測方法が違うため、JGGA 側の計測方法の変更も視野に入れ活動をしてゆく。

③TIP スリーブ模倣品に関する注意喚起

NET 販売を中心に、各社のドライバー用 TIP スリーブの個別販売が散見しているが、その多くが「非正規品」との注釈付きのものを含め、クラブメーカー純正品ではないことを確認した。純正品以外の使用は、人身及び物損事故につながる危険性があるため、JGGA ニュース及び HP 上で注意喚起を促した。

４） 製造物責任法（ＰＬ法）に係る製品安全対策の推進

① 消費生活用製品の製品事故、製品苦情情報への対応

(一財) 生活用品振興センター、(一財) 製品安全協会より製品事故、製品苦情に関する情報提供や生活用品 PL センターインフォメーションなどの活用でそれぞれに連携を図る。

②団体ＰＬ保険契約(東京海上日動火災)

新規入会会員への紹介を継続し昨年と同じ 11 社と契約を更新した。

５） 物流の共同化に向けた研究（流通委員会）

①「ゴルフ共同配送便」について経緯と現状

「ゴルフ共同配送便」とは、これまでメーカー各社が得意先（小売店）にそれぞれ送っていた荷物を提携運送会社が集約し、各店舗への配送を行う仕組み。JGGA ではこの事業を「ゴルフ共配便」と命名し JGGA 推奨事業として 2016 年２月より取り組んで来た。当初は集中化によるコスト効率向上を図り、出荷先を関東地区の量販店を対象にスタート。2018 年４月からは配送地域を全国に広げ、配送先も全業態に拡大し本格運用を開始、2018 年末には７社での運用となり出荷量も増えコスト削減効果も着実に実現してきた。

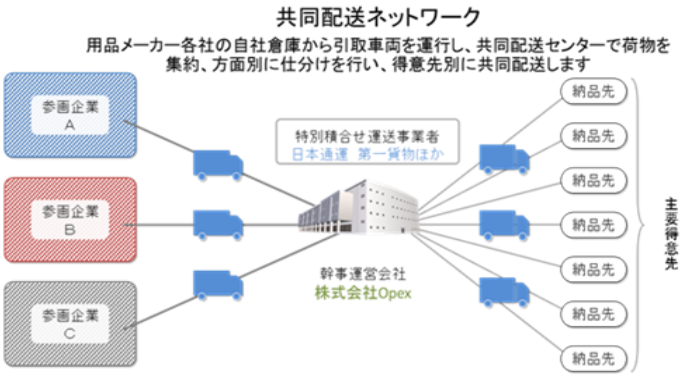
2021 年末には 11 社の参画に広がり、配送件数は開始当初の 29 倍、配送個数は同 41 倍と大きく伸長してきている。

今後、SDGｓの観点から共同配送が配送車両の削減に伴うＣＯ²削減に寄与する事、小売店側の作業効率化、運送業界の働き方改革に寄与する事などを前面に出すことで参画企業の拡大を検討してゆく。

（2020 年度 CO2 排出削減効果 ▲1708.4ｔ/年間 従来比▲39%）

具体的には、運営会社 OPEX から以前共同配送事業に興味を持たれた企業各社へ再度の参加への協力をお願いする予定。

また、現行ではＢtoＢの運送体系を取っているが、今後eコマースの利用拡大に伴いご参画企業様からＢtoＣについての要請あるので前向きに対応を検討してゆく。



削減効果想定(2020年ベース)				
会社	月次出荷規模		個/件	削減率
	件数	個数		
Ａ社	46,539	95,354	2.0	14%
Ｂ社	10,633	14,923	1.4	21%
Ｃ社	7,953	15,083	1.9	20%
Ｄ社	6,866	17,529	2.6	39%

ゴルフ共同配送便配送実績　2021 年 12 月末現在

	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	
配送対象エリア	関東地区量販 670 店舗			全国全業態店舗			
利用参加企業	2 社	3 社	7 社	8 社	１０社	１１社	
配送件数	4,998	42,888	88,962	125,278	118,536	144,606	29倍
配送個数	6,437	69,525	131,010	195,736	197,747	265,433	41倍
伸長率（前比）	100%	1080%	188%	149%	101%	134%	

※2021 年末時点　参画会員企業（順不同、法人格略）

①マジェスティゴルフ　②テーラーメイドゴルフ　③大沢商会　④セントラル工商　⑤ライト商会
⑥ノースランド　⑦アサガミ　⑧ゴルフパートナー　⑨ピンゴルフ　⑩ブリヂストンスポーツ
⑪ダンロップスポーツマーケティング（調整中）

※企業数でみると②⑥⑦がテーラーメイドゴルフ様の関連企業となりますので実質は 9 社となる。尚、ノースランドは 2021 年 1２月で生産終了。

●製造メーカーのメリット
①配送・物流コストの削減
②CO2 排出量削減
③ダンボールなど梱包資材の業界統一基準を検討

●小売店のメリット
①検収、検品など荷受け作業効率化によりスタッフの接客時間の増加
②通い箱や梱包資材削減の取り組みによると廃棄費用の削減

②副資材（配送用段ボール）の共同購入事業

年 10%前後で値上がりが続いている副資材（段ボール）について、コスト削減及び SDGs の観点から共同購入が可能かどうか検討を行っている。

現状、流通委員会企業 4 社（キャロウェイゴルフ、アクシネット、ブリヂストンスポーツ、ダンロップスポーツマーケティング）のサイズ別、年間使用量を集計（4 社合計約 120 種、約 150 万ケ）。サイズの集約（約

60 種）、段ボールメーカーへの見積もり依頼、運用方法の検討を行い、早い段階での運用開始を目指す。その後協会内企業への横展開を進めてゆく。

３．需要開発事業（ゴルフフェア委員会・フェア実行委員会・活性化委員会）

1）「ジャパンゴルフフェア 2022」の開催　（ゴルフフェア委員会・実行委員会）

① 基本方針

ジャパンゴルフフェアは、日本のゴルフの活性化を最大の目標としつつ、さらに国際性を追求し、アジアを代表するインターナショナルなゴルフショーを目指す事ｗ基本方針とする。

◇世界が注目するビッグマーケット、日本とアジアを中心としたゴルフ情報ターミナルとしての場。

◇ゴルフビジネス実践の場　◇ゴルフ産業分野間のコミュニケーションの場

◇健全なゴルフ文化を育成し、ゴルファーを刺激する場　◇社会貢献活動の場

② 開催概要

今年から、コンテンツの充実、コロナ感染対策強化の観点から、一般来場者（除く 18 歳未満、学生）の有料化に踏み切った。

■名称　：第 56 回ジャパンゴルフフェア 2022（56rd JAPAN GOLF FAIR 2022）

■会期　：2022 年 3 月 11 日（金）～3 月 13 日（日）3 日間

■開場時間　：10：00～18：00（最終日は 17：00 まで）

■会場　：パシフィコ横浜　展示ホール　（B,C,D　約 16,000 ㎡）
〒220-0012　神奈川県横浜市西区みなとみらい１丁目１－１

■主催　：日本ゴルフ用品協会

■後援　：経済産業省、横浜市、日本ゴルフ協会、全日本ゴルフ練習場連盟、
日本ゴルフ場経営者協会、日本パブリックゴルフ協会、日本プロゴルフ協会、
日本ゴルフツアー機構、日本女子プロゴルフ協会、ゴルフ緑化促進会、
日本ゴルフトーナメント振興協会、日本芝草研究開発機構、
日本ゴルフジャーナリスト協会、ジャパンゴルフツアー選手会日本ゴルフ協会、
全日本ゴルフ練習場連盟

■協力　：　横浜観光コンベンション・ビューロー
ALBA、BUZZ GOLF、EVEN、Golf Today、週刊ゴルフダイジェスト、ジュピターゴルフネットワーク、バリューゴルフ、レジーナ、ワッグル

■入場料　：一般（除く 18 歳未満、学生）は有料
当日　1,500 円、前売り　1,000 円、プレミアム入場 2,000 円（税込）
ビジネス関連は無料

■徴収方法　：JGF 公式ホームページよりオンラインクレジット決済にて徴収
当日入場もオンラインクレジット決済とし、不可の方は現金決済

■動員目標　：　30,000 人、オンライン参加 10 万人

■企画　：　日本ゴルフ用品協会　ゴルフフェア委員会/ジャパンゴルフフェア 2022 実行委員会

■運営　：　ジャパンゴルフフェア運営事務局

③ 開催実績各データ

	日時	一般来場者（有料）	ビジネス関係者（無料）	報道関係者（無料）	合計
JGF2022 来場者目標：3万人	3月11日(金)	1,509	13,208	249	14,966
	3月12日(土)	1,684	9,610	152	11,446
	3月13日(日)	1,415	3,579	73	5,067
	合計	4,608	26,397	474	31,479
	JGF2021比	44.3%	236.1%	233.5%	144.4%
	構成比	14.6%	83.9%	1.5%	100.0%
JGF2021	3月12日（金）	2,612	5,391	109	8,112
	3月13日（土）	4,476	2,903	69	7,448
	3月14日（日）	3,321	2,887	25	6,233
	合計	10,409	11,181	203	21,793
	構成比	47.8%	51.3%	0.9%	100.0%

④ その他 傾向値

■女性来場比率：21.8%

■年代別来場者：10代 0.1%、20代 9.6%、30代 16.7%、40代 28.3%、
50代 33.2%、60代10.6%、70代以上 1.5%

■居住地域 ：神奈川県 29.1%、東京都 37.6%、その他 33.3%

⑤ 出展社データ ＜出展社数＞

出展カテゴリー	社数	コマ数
Aタイプ	80	238
Bタイプ	23	33
展示試打タイプ	13	13
壁面展示タイプ	6	6
関連団体	7	12
ゴルフ練習場関連	16	36
合計	145	338

※今回はコロナウィルス感染拡大の影響を鑑み海外出展社は募集せず。

⑥ チャリティ展開

a：入札型チャリティオークション

■内 容 ：JGF 公式サイトより入札

■応募数 ：243 件

■最終落札額合計：554,705 円（昨年実績： 1,314,241 円）

＜男子プロ＞

■入札数 ：JGF 公式サイト／133 件

■最高落札：125,000 円（市原 弘大プロ・キャディバッグ）

■最終落札額合計： 333,504 円 （前回実績：765,323 円）

■商品提供： JGTO ツアーメンバー 18 名 23 点

■チャリティ先：JGTO を通じて高松宮妃癌研究基金

■提供プロ： 秋吉 翔太／浅地 洋佑／池田 勇太／市原 弘大／今平 周吾／尾崎 直道／

小田 孔明／金谷 拓実／上井 邦裕／木下 稜介／小鯛 竜也／時松 隆光／
比嘉 一貴／深堀 圭一郎／藤田 寛之／星野 陸也／宮本 勝昌／武藤 俊憲
（50 音順）

＜女子プロ＞

■入札数 ： JGF 公式サイト／110 件

■最高落札額： 50, 000 円（菊池絵理香プロ・キャップ）

■最終落札額合計： 221,201 円（前回実績：548,914 円）

■商品提供： JLPGA ツアーメンバー 3 名 8 点

■チャリティ先： JLPGA を通じて日本盲導犬協会、国土緑化推進機構、がん研究会(ピンクリボン)

■提供プロ： 大山 志保／菊池 絵理香／菅沼 菜々 （50 音順）

⑦ 出展社によるブース販売

■売 上： 15,229,890 円（前回実績： 7,665,840 円）

■実施出展社：31 社

KSP／MA・CAST ／MIN BELT JAPAN ／moze ゴルフ用品／アザスゴルフ／
アメリカンニードル／イーグルビジョン・ベゼル／かなる／キャロウェイ／コアフォース／
ゴルファーケーション in しらかわ／ダイヤル パター／ダンロップスポーツマーケティング／
ときわ商会／ノビテック／ブリヂストンスポーツ／プログレイス／ボディスプラウト／
マイハナビ～アイ・ジー・エム～ ／マインド／ミズノ／メルセデス・ベンツ日本／
ヤマト徽章／ヨネックス／ラヘラゴルフ／リンクス／ルコエゴルフ（伊藤超短波）／
レザックス／二木ゴルフ／日本ゴルフ協会／北海道ニセコ ゴルフ＆ステイ
（50 音順）

⑧ 主催者企画（主催者共催）コーナー展開

a. コンポ―ネントコーナー

ゴルフクラブを各パーツを選びながら組み上げるコンポーネントクラブに関わる情報を集約

■主 催 ： ユニバーサルゴルフ社

■出品社 ： 21 社

JUT（Omnix Golf）／Kuai Golf（Kuai Golf）／ジゲン（JIGEN）／
MK トレーディング（Mirai Golf）／Monstar Shaft（Monstar）／
朝日ゴルフ（Metal Factory）／からだ工房ロコ・レガン（Loco Legants）／
アドラージャパン（Adller、Royal Collection、Sonartec）／
グラインドワークス（grindworks）／コレット（Golden Ratio）／
コンポジットテクノ（Fire Express）／ステップゴルフ（Step Golf）／
スリーラック（Three Luck）／テイクスインク（A-GRIND）／
日本ゴルフスクール協会／日本バーチャルゴルフ協会／中条（Kamui）／
フォーティーン（Fourteen）／ユニバーサルゴルフ社（PCM、その他書籍）／
和宏エンタープライズ（Mystery）

b.ゴルフ場＆地域観光・物産コーナー

各地域のゴルフ場の PR 及び情報発信および地域の観光 PR 及び特産品・物産品の販売

■出 展：4 エリア

Good Day 北海道（北海道観光振興機構）、神戸・兵庫ゴルフツーリズム協議会/
三木市ゴルフ協会、ゴルファーケーション in しらかわ、スポーツアイランド沖縄

⑨ フードコート

安定した人気の崎陽軒に加え、話題のキッチンカーによる多様なメニューを展開

■内　容：　出店店舗…崎陽軒、キッチンカー店舗（ViiV Karuzawa

■売　上：　崎陽軒 1,752,060 円、キッチンカー店舗（ViiV Karuzawa) 463,300 円

合　計 2,035360 円

⑩ 主催者企画（主催者共催）イベント関連

a. 霞ヶ関カンツリー倶楽部にチャレンジしよう！！

昨年 2021 年開催された東京オリンピック競技会場の霞ヶ関カンツリー倶楽部に、シミュレーションゴルフでチャレンジ出来る企画。ニアピンチャレンジは　東コース 10 番ショートホール、ドラコンチャレンジは東コース 18 番ミドルホールで設定。

■協　力　:日本プロゴルフ協会

マシン…ゴルフシミュレーターSDR

クラブ…クラブメーカー各社

ボール…ダンロップスポーツ

※試打席全体のボール協賛は、ダンロップスポーツマーケティング及びブリヂストンスポーツ の 2 社

■企画協力：日本ゴルフ協会、霞ヶ関カンツリー倶楽部

■参加人数：合計 952 名

■参加者　：ドラコン…526 名、ニアピン…426 名

■売上合計：680,500 円

b．パターチャレンジコーナー

3 パターンの傾斜グリーンにチャレンジ。1 回でもカップイン出来ればチャレンジ成功。

■協　力　：日本プロゴルフ協会

マシン…ARGOLF JAPAN

パター…クラブメーカー各社

■参加人数：173 名

■参加費　：500 円

■売上　　：86,850 円

c. 弾道計測機体験コーナー

ゴルファーなら誰もが気になるスイング、インパクト、弾道を測定するコーナー。来場者に普段なかなか知ることが出来ないスイングやインパクトなど弾道測定器を体験いただいた。

■協力　：日本プロゴルフ協会

マシン…Golf Swing Better Prizm-PRO

クラブ…クラブメーカー各社

■参加数　：169 名

■参加費　：500 円

■売上　　：84,500 円

d. 初心者レッスンコーナー

これからゴルフを始める方にお勧めなレッスンプロによるスイング指導を実施。

■協力　：日本プロゴルフ協会

■参加者：106 名

■参加費　：無料

⑪ ファッションショー

■主 催 ： EVEN／楽園ゴルフ

■共 催 ： ジャパンゴルフフェア
■日 時 ： 12 日(土)、13 日(日) 両日ともに
11：00～ ／ 13：00～ ／ 15：00～ の 1 日 3 回開催
■出品ブランド：アニューゴルフ/アドミラルゴルフ/アンパスィ/ SY32 by sweetyears /
キスオンザグリーン/キャロウェイアパレル/ゴールデンベアゴルフ/サイコバニー/
テーラーメイドゴルフ/パーリーゲイツ/ムータマリン/ラフ＆スウェル

⑫ オンライン展示会コンテンツ

会期中 3 日間、ジャパンゴルフフェア 2021 の会場内のスタジオから公式 YouTube チャンネルにて自宅にいながらゴルフフェアを思う存分楽しめるスペシャル配信を実施。

■JGF 公式サイト PV ： 296,602pv（前回 289,109pv）
■JGF 公式 YoutTube チャンネル 総再生数 ：10,408 回 (前回 9,142 回)

a. オープニングライブ配信（会場内中継）

会期中、開場直後、ゴルフフェアのみどころをオンラインでライブ配信。

■配信日時 ：3 月 11 日（金）~13 日（日） 10：00～10：30
■出演 MC ：菅原大地プロ、山本 潤さん

b. ジャパンゴルフフェアガイドツアー（会場内中継）

毎年恒例の人気企画「見学ガイドツアー」をオンラインでライブ配信。
ガイドには、おなじみの関雅史プロ、クラブフィッター鹿又芳典氏を招き、展示会場から最新の情報を配信。

■開催日時： 3 月 11 日(金) 11：00～13：00
■会 場：出演ガイド： 関雅史プロ、鹿又芳典氏(ｸﾗﾌﾞﾌｨｯﾀｰ)

C. オンラインファッションショー

レギュラー企画として毎回開催しているファッションショーを、今回はイベントステージで実施しその模様をライブ配信。

■開催日時：3 月 12 日(土)、13 日(日) 両日ともに
11：00～ ／ 13：00～ ／ 15：00～ の 1 日 3 回開催
■会 場：イベントステージ

d. JGF オンラインショップ

■出展企業：BUZZ GOLF（BUZZ SHOPPING 楽天市場店）、MIN BELT JAPAN、
アールゴルフジャパン、アザスゴルフ、北側物産、神戸・兵庫ゴルフツーリズム協議会 /
三木市ゴルフ協会、ジーエスシー、シャフトラボ、テーラーメイドゴルフ、デサントジャパン、
ときわ商会、飛衛門 リーダーメディアテクノ、トレンドジャパン（NIKE GOLF、MBT
GOLF）、日本ゴルフ協会、日本女子プロゴルフ協会、日本プロゴルフ協会、ビーバースゴルフ、ブリヂストンスポーツ、ボディスプラウト、マイハナビ～アイ・ジー・エム～、ミズノ、メルシー、ラヘラゴルフ、リンクス、ルコエゴルフ（伊藤超短波）

⑬ 主催・関連団体セミナー

ゴルフ界が一堂に集まるゴルフ総合展示会として、関連団体などに拠るセミナーもリアル+オンラインにて多数開催

a. 日本ゴルフジャーナリスト協会セミナー

■テーマ：「コロナ禍でゴルフ界が得たもの・失ったものを徹底検証！コロナ後、日本のゴルフはどこに行くべきか」
■日時 ：3 月 11 日（金）11：00～12：00

■会場　：ネックスホール F204 ＋ ZOOM ウェビナ―による Web 配信
■主　催：日本ゴルフジャーナリスト協会
■講　師：小川朗ほか理事数名

b. 市場活性化（GMAC）セミナー

■テーマ：　ゴルフ 2030 年の課題（サブテーマ：社会と共生するゴルフを目指して）
1 部：GMAC 活動報告、ゴルフ 2030 年の課題提起
2 部：パネルディスカッション　（テーマ：ゴルフ 2030 年の課題をどうとらえるか（社会と共生するゴルフを目指して）
■日時　：3 月 11 日(金) 13：00～14：30
■会場　：アネックスホール F204 ＋ ZOOM ウェビナ―による Web 配信
■主　催：　ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

c. ゴルフ練習場ビジネスセミナー

■テーマ：JGRA ビジネスセミナー　2022
基調講演「スポーツから学ぶ人材育成術～より良い組織づくりがより良い人財を育てる」
■日時　：3 月 11 日(金) 15：00～16：30
■会場　：アネックスホール F204 ＋ ZOOM ウェビナ―による Web 配信
■主　催：　全日本ゴルフ練習場連盟

d. R & A 用具規則フォーラム

■テーマ：R&A 用具規則セミナー
・ディスタンスインサイトプロジェクトのアップデート
・「ローカルルールひな型（46 インチ規制）」と「グリーンリーディング資料の制限」
・用具審査提出物の追跡過程
■日時　：月 11 日（金）16：00～17：00
■会場　：英国、都内、JGF の 3 元による WEB 配信
■主　催：日本ゴルフ用品協会
■講　師：スティーブ・オットー教授（R&A エクゼクティブ・ディレクター、最高技術責任者）

e. ゴルフトライアスロン

■テーマ：「ゴルフトライアスロンという新競技がもたらすもの　2」
■日時　：3 月 12 日(土) 10：00～11：30
■会場　：アネックスホール　F204＋ZOOM ウェビナ―による Web 配信
■主　催：日本ゴルフトライアスロン協会
■講　師：松尾　俊介（ゴルフトライアスロン協会代表理事）

f. ゴルフ用品セミナー

■テーマ：コロナ禍におけるゴルフ産業の構造変化と今後
・データで振り返る「コロナ期」のゴルフ産業
・コロナによる市場変化から見えた課題と今後－
■日時　：月 12 日(土) 13：00～14：00
■会場　：パシフィコ横浜アネックスホール F204 ＋ ZOOM ウェビナ―による Web 配信
■主　催：日本ゴルフ用品協会
■講　師：矢野経済研究所㈱　フェロー三石　茂樹氏

⑭ 主催者ブース展開

a. 日本ゴルフ用品協会

■内　容：事業紹介パネル展示、入会相談窓口、総合インフォメーション、協力メディア紹介パネル展示、インダストリーカップ開催報告・開催結果パネル展示

b. SDGs コーナー

■内　容：ゴルフ業界全体の取り組みとして出展各社及びゴルフ関連企業が実践している SDG s 活動の内容をパネルや現物展示を交えて紹介

■参加企業：有賀園ゴルフ、キャロウェイゴルフ、三信、ダンロップスポーツマーケティング、二木ゴルフ、ミズノ、ヤマハ、日本ゴルフ用品協会

⑮　関連団体　会場内展開

<コーナー展開>

a.　全日本ゴルフ練習場連盟（JGRA）関連コーナー

■使用スペース：336 ㎡

■出展社数･コマ数　：16 社 36 コマ

■内　容：　出展各社の展示・PR／事業活動紹介

■出展社：Another Shot Golf、GPRO ゴルフ事業開発部、MIST JAPAN、WOO－EAST、岩崎電気／オーウエル、エムディーアイ VIP 事業部、オニット、喜和産業、グリーンヒルズ、コーホー、シーディアイ、スポーツマインド、創機工業、ディースタイル、帝人フロンティア、日本シー・エー・ディー（50 音順）

<ブース展開>

a.　４団体（日本ゴルフ協会、日本ゴルフツアー機構、日本プロゴルフ協会、日本女子プロゴルフ協会）コーナー

■内　容：団体各ブース（JGA、JGTO、PGA、JLPGA）、PGA･JLPGA 共有試打席（１打席）

JGA／オリジナルグッズ、ルールブックの販売、パネル展示

PGA／オリジナルグッズ販売、レッスン会

JLPGA／オリジナルグッズ販売、レッスン会

JGTO／オリジナルグッズ販売、プロによるトークショー・サイン会、抽選会

４団体　メジャートーナメント優勝カップ展示

b.　日本パブリックゴルフ協会（PGS）　ブース

■内　容：活動内容のパネル展示

c.　日本ジュニアゴルファー育成協議会（JGC）　ブース※試打席オープンタイプ 1 打席を使用

■内　容：スナッグゴルフレッスン

ジュニアゴルファーに関する情報発信と収集、ジュニアゴルファー育成相談、パンフレット配布活動紹介

d.　日本ゴルフトーナメント振興協会（GTPA）　ブース

■内　容：男女トーナメントのポスターの紹介、アンケート抽選会

⑯　ＰＲ展開

a.　協力ゴルフメディア　媒体各社純広及び WEB 掲載

■掲載媒体：Golf　Today、EVEN、ワッグル、ALBA、レジーナ、週刊ゴルフダイジェスト

■WEB 掲載：BUZZ GOLF…自社サイトに掲載

バリューゴルフ…自社サイトにバナー掲載

b.　フェアオフィシャルチラシ

■チラシ制作数：6,000 枚

■配布協力：主催者（JGGA 会員）…計 2,000 枚　　JGRA　…計 4,000 枚

c. ゴルフネットワーク

■放送内 30 秒スポット CM 放映

d. その他デジタルメディア

■Facebook 広告：Facebook を利用したバナー広告

■地域　：関東圏

■年齢　：40 歳以上、性別：男女

■興味関心　：ゴルフ、ゴルフ場（セグメント人数　577,600 人）

■期間　：2022 年 2 月 14 日～3 月 10 日（1 か月間）

e. GDN/Google ディスプレイ広告

■トピックターゲット　：ゴルフなど対象のトピックに関連する WEB ページ、アプリ、動画に広告掲載

■アフィニティカテゴリ：ゴルフ、スポーツなど特定のカテゴリの興味関心を持つターゲットに配信

■期間　：2022 年 2 月 14 日～3 月 10 日（1 か月間）

f. インスタグラム広告

■インスタグラム・Facebook と連動した JGF 開催告知広告。LP への誘導

⑰ 報道関係

a. 来場メディア数：3 月 11 日（金）　249 名
3 月 12 日（土）　152 名
3 月 13 日（日）　73 名　　合計　474 名

⑱ その他

a. 会場運営における PGA スタッフ派遣

■拘束時間　：10 日（木）　09:30～18:30（※事前準備）
11 日（金）　08:00～19:30 、12 日（土）　08:00～19:30 、
13 日（日）　08:30～18:30

■スタッフ数：16 名／3 月 10 日(事前準備)、18 名
3 月 11 日、15 名／3 月 12 日、17 名／3 月 13 日
※会期中各日、初心者レッスン対応プロ各 2 名を含む

■配置ポジション：場内誘導、試打席配球、霞ヶ関 CC にチャレンジしよう！、
弾道計測機体験コーナー、初心者レッスンコーナー

2）ペアスクランブルゴルフ大会の開催　（活性化委員会・支部実行委員会）

2021年度は２支部でペアスクランブルゴルフ大会を開催した。

① 東日本支部

※コロナ禍での開催となったが、昨年に引き続き事前問診票の郵送、来場時の検温、ハーフ集計、表彰式の取りやめ等コロナ感染対策を講じた大会となった。

■開催日　：2021 年 6 月 8 日（火）

■開催コース　：千葉よみうりカントリークラブ（千葉県市原市）

■参加者　：46 組　92 名（募集 50 組　100 名）
男性 57 名、女性 35 名（参加率 38%）
男女ペア　22 組、男性ペア　17 組、女性ペア　7 組

■賞品協賛社　：18 社　順不同
千葉よみうりカントリークラブ、(株)二木ゴルフ、(株)ダンロップスポーツマーケティング、
キャスコ(株)、ミズノ(株)、アクシネットジャパンインク、マジェスティゴルフ(株)、

ブリヂストンスポーツ(株)、キャロウェイゴルフ(株)、本間ゴルフ(株)、朝日ゴルフ(株)、
ピンゴルフジャパン(株)、アキラプロダクツ(株)、フォーティーン㈱、ヨネックス(株)、
デサントジャパン(株)、ライト(株)、テーラーメイドゴルフ(株)

■競技方法　：9 ホールのペアスクランブル方式によるダブルペリア戦

結果　優勝　チームバックスピン　ハーフグロス 34　HDCP　0　ネット 34.0
2 位　チームタイガー　ハーフグロス 40　HDCP　6.0　ネット 34.0
3 位　チームカムバックタイガーウッズ　ハーフグロス 32　HDCP　-2.4　ネット 34.4
以下飛び賞で表彰

■特別賞　：ベストペア賞…チーム飛んでる熟女
※バックパネル前で各チームの写真を撮影し特別賞を決定した。

② 中部日本支部

■開催日　：2021 年 7 月 29 日（木）
■開催場所　：GOLF 5 カントリーみずなみコース（岐阜県瑞浪市）
■参加人数　：210 名／ペア 105（男性 138 名、女性 72 名）　※女性参加率 34%
■運営協力　：カジュアルゴルフ
■競技方法　：ペアスクランブル方式によるダブルペリア戦

結果　優勝　南田・南田ペア　OUT35 IN34　Hdcp 0.0　NET69.0
準優勝　山田・玉置ペア　OUT34 IN34　Hdcp 1.2　NET69.2
3 位　西井・中村ペア　OUT34 IN34　Hdcp 1.2　NET69.2

■賞品協賛　：16 社（順不同、商号略）
アルペン、本間ゴルフ、プロギア、藤倉コンポジット、キャスコ、グローブライド、デサント、
ミズノ、ヨネックス、ブリヂストンスポーツ、ダンロップスポーツマーケティング、アキラ、カタナ、
キャロウェイゴルフ、マジェスティゴルフ、カジュアルゴルフ

3）インダストリーカップの開催

① 第 11 回インダストリーカップゴルフ大会東日本会場開催概要

※コロナウィルス感染防止対策を行った上で「JGGA が推奨するコロナウィルス禍での競技ルール」を採用し、表彰式を取り止め密を避ける対策などを実施した。

■開催日　：2021 年 10 月 12 日（火）
■開催コース　：茨城ゴルフ倶楽部　（茨城県）　西コース（貸し切り）
■募集状況　:定員 40 チーム　160 名に対し　39 チーム　156 名の申込　8 月末現在
■参加企業：◇スクラッチ部門　12 社　12 チーム　48 名
キャロウェイゴルフ、二木ゴルフ、藤倉コンポジット、ゴルフパートナー、ピンゴルフジャパン
ゴルフダイジェストオンライン、グローブライド、楽天、ダンロップスポーツマーケティング、
アクシネットジャパンインク、朝日ゴルフ、テーラーメイドゴルフ、ゴルフドゥ
◇アンダーハンディ部門　16 社、2 団体　25 チーム　100 名
キャロウェイゴルフ、日本シャフト、藤倉コンポジット、フォーティーン、ヤマニ、プロギア、
二木ゴルフ、ヨネックス、朝日ゴルフ、テーラーメイドゴルフ、ゴルフダイジェスト・オンライン、
ブリヂストンスポーツ、ダンロップスポーツマーケティング、ヤマト徽章、ピンゴルフジャパン、
有賀園ゴルフ
関連団体（GMAC、JGGA）

■成績　：◇スクラッチ部門　個人戦

順位	企業名（チーム名）	選手名	スコア

優勝	キャロウェイゴルフ	広保　啓太	73
準優勝	ゴルフパートナー	長谷川　和一	74
第３位	アクシネットジャパンインク	星　尚弥	76

◇スクラッチ部門　団体戦（チーム内上位３選手のスコア合計）

順位	企業名（チーム名）	スコア
優勝	キャロウェイゴルフＣ	234
準優勝	アクシネットジャパンインク	236
第３位	ゴルフパートナー	241

◇アンダーハンディ部門（チーム内上位３名のネット合計スコア）

順位	企業名（チーム名）	スコア
優勝	二木ゴルフ	218.2
準優勝	フォーティーン	218.4
第３位	プロギア	218.4

② 中部日本支部ゴルフ関連企業対抗ゴルフ大会開催概要

■趣旨　：中部ゴルフ業界からの地区市場活性化を目的とし、大会を通しての情報交換と交流を図り業界の発展に寄与する。

■開催日　：2021 年 10 月 20 日(水)

■開催場所：涼仙ゴルフ倶楽部　（三重県いなべ市）

■募集人員：20 組 40 名（2 人 1 組でチーム構成する）

参加実績として JGGA 会員のクラブメーカーを始め、ゴルフ練習場、ゴルフ場関係者、ゴルフ施設設営業者、またゴルフ関連マスコミ等々、中部でゴルフに関連した企業。

■成績　：

団体戦		OUT	IN	GROSS
優勝	（株）ＯＺＡＸＥ	４０	３８	７８
準優勝	大三機材（株）	４０	３８	７８
３位	ヨネックス（株）	４０	３８	７８

■商品協賛：（順不同、商号略）

ダンロップスポーツマーケティング、ミズノ、ブリヂストンスポーツ、キャロウェイゴルフ、ヨネックス、武市ウインド、涼仙ゴルフ倶楽部、中部練習場連盟、カジュアルゴルフ

以上 9 社

4）合同試打会の開催

① 西日本支部主催「合同大試打会」開催

JGGA 西日本支部では 2022 年 2 月 13 日（日）にポートアイランドゴルフ倶楽部（神戸市中央区）で、7 年振りとなる「合同試打会を」開催した。

開催にあたっては、全国的な「まん延防止等重点措置」期間という事もあり、各メーカーご担当者様への事前の問診や、JGGA 独自のガイドラインを策定し、参加各社の皆様にも新型コロナ感染防止対策の徹底をお願いした。

またご来場者の検温、手指消毒はもとより、打席待ち時間の「蜜」を回避する為に、他社試打会の運営方法を参考に JGGA 独自の受付システムを構築するなど、徹底した感染防止対策の下でのイベントとなった。

当日は 2 月の雨が降る寒い 3 連休最終日であったが、161 名の方にご参加をいただいた。

■開催日時　：2022 年 2 月 13 日（日）　10：00～16：00　天候：小雨

■会場　：ポートアイランドゴルフ倶楽部　（神戸市中央区）

■試打来場者：161 名　※試打メーカーの実績によって粗品進呈

■試打会参加企業：（ 順不同、法人格省略）

ミズノ、テーラーメイドゴルフ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド、ヤマハ、マジェスティゴルフ、本間ゴルフ、ヨネックス、ダンロップスポーツマーケティング、アクシネットジャパンインク、ブリヂストンスポーツセールスジャパン、プロギア、マスターズ

以上 15 社　32 打席

■販売ブース参加店舗：ゴルフギアサージ（ウェア、小物の即売会実施）

■広告協賛　：（順不同）ゴルフ 5、二木ゴルフ、ゴルフギアサージ　以上 3 社

■賞品ご協賛企業：（ 順不同、法人格省略）

ミズノ、テーラーメイドゴルフ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド
マジェスティゴルフ、本間ゴルフ、ヨネックス、ダンロップスポーツマーケティング、プロギア
ブリヂストンスポーツセールスジャパン、マスターズ、アクシネットジャパンインク

以上 14 社

4. 関連団体に対する協力事業

1）PGA 主催「第 88 回日本プロゴルフ選手権大会」への協力

上記大会へ協力団体として参画する予定であったが、新型コロナウィルスの影響で、来場者イベントが中止となった為、協力の対応は見送った。

■開 催 日：2021 年 7 月 1 日(木)～4 日(日)

■開催場所：日光カンツリー倶楽部（栃木県日光市）

■主催　　：公益社団法人　日本プロゴルフ協会　期間中来場者：1万人

■イベント名称：JGGAギャラリーサービス企画

2）「2021　PGA　HandaCup　フィランスロピー障がい者ゴルフ大会」への賞品提供

昨年に引き続きコロナ禍での開催となったが、参加者及びスタッフ全員の抗体検査の実施、事前の確認書の提出など徹底した感染防止対策を実施しての開催となった。

■開催日　：2021年10月26日（火）

■会場　　:若洲ゴルフリンクス（東京都江東区）

■主催　　：公益社団法人　日本プロゴルフ協会

■参加者　：7部門　合計70名（2020年参加者　50名）

（上肢 9 名、下肢 14 名、内部 5 名、聴覚 15 名、上下肢 8 名、全盲 5 名、弱視 14 名）

■協賛内容　：JGGA として各部門入賞者用の賞品協賛

ご協賛各社（順不同、法人格省略）

プロギア、キャロウェイゴルフ、マスターズ、フォーティーン、ミズノ、阪神交易、ヤマト徽章、ダンロップスポーツマーケティング、キャスコ、マジェスティゴルフ、ブリヂストンスポーツ、アキラプロダクツ、デサントジャパン、アクシネット、ライト、テーラーメイドゴルフ

以上 16 社

5. 関連団体との協調事業

1）　ゴルフ市場活性化委員会（ＧＭＡＣ）の活動

「ゴルフ市場活性化委員会」は当協会、(公財)日本ゴルフ協会、(一社)日本ゴルフ場経営者協会、(公社)日本パブリックゴルフ協会、(公社)全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフジャーナリスト協会の６つの団体から構成され、各団体が連携し、各団体の持つ機能を融合させ、新たなゴルフ需要創造とゴルフの健全成

長に向けた様々な取り組みを推進すべく、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンに 2004 年 11 月より活動をしている。

① 「ゴルマジ」の件(リクルートライフスタイル)

2014 年より若年層のゴルフへの参加をめざし、ゴルフ市場を長期的に活性化させる為に業界を巻込んで取組みを開始し、今年度で 8 期目が終了した。

雪マジに代表されるマジ部(180 万人以上が利用)の若者を横断的に巻込んでレジャー体験をする若者を増やして、地域・観光産業の将来需要を作ることを目的としている。

■8 期目（2021.6 月~2022.3 月）の状況報告

施設…ゴルフ場 38 ヶ所（昨年同時期 69 ヶ所）、練習場 83 ヶ所(昨年 121 ヶ所)

会員…対象年齢　21 歳・22 歳　会員数 27,555 人（昨年 11,542 人）

利用回数…27,973 回（ゴルフ場　6,889 回、練習場　20,875 回）

※例年 10%程であったゴルフ場利用者の割合が約 25%に上昇。コロナ禍におけるゴルフの安全性とともに、対象年齢の変更による練習場からゴルフ場までプレーする層の獲得が要因。

■第 9 期(2022.4 月~2023.3 月)

8 期同様、対象年齢を 21 歳・22 歳とし、「無料」をフックにまずは「体験」させ、「継続する楽しさ」をサポートしてゆく。

・ルール＆マナーを身に着けられる様な導線づくり…アプリを利用しルールやマナーが身につく仕組み

・若年層への情報発信…SNS への定期的な情報発信

② 大学のゴルフ授業への協力

全国に有る 782 校の大学の内、体育の授業で「ゴルフ授業」を導入しているのは約 580 校。そのうちコースラウンドまで行うのは約 50 校のみ、500 強はグラウンドと体育館での授業という状況。授業の規模から想定して全国では年間数万～10 万人程度の大学生がクラブを握ると推計出来る。

2017 年 6 月に全国大学体育連合とＰＧＡ、ＧＭＡＣの間で、大学体育授業の充実とゴルフの普及を通じて地域社会の発展に寄与することを目的とした「連携協力に関する協定書」を締結した上で各団体が様々な活動で協力している。

■目的 ： 「ゴルフ授業」の更なる充実を目指し、受講大学生のゴルフ継続意欲を高め涯スポーツとしての「ゴルフ」実施率を向上させ結果として国民の健康寿命の延伸を図るとともにゴルフ関連産業の経営安定化と継続を実現し、地域社会の発展に貢献する。

■協力内容：JGGA では大学授業で使われている古く、傷んだゴルフクラブの更新要望に応える為に会員クラブメーカーに大学ゴルフ授業の充実に向けた取り組みに対して協力を要請し、16 社から提供を受け対応した。授業で使うバラクラブ、「Ｇちゃれ」用のセットクラブを含めて、2022 年 3 月までに延べ 103 の大学・学部に約 3,883 本の授業用ゴルフクラブとＧちゃれ用のセットクラブ 156 セットを提供した。

◇2021 年度は 8 校に対して 290 本の提供をした(下記明細)

	2021 年度	M Dr	M Fw	M Iron	M ウェッジ	L Dr	L Fw	L Iron	LH Dr	LH Fw	LH Iron	合計
1	神戸大学	0	0	25	5	0	0	10	0	0	3	43
2	東京都市大学	10	6	12	5	4	2	0	0	2	3	44
3	東京女子大学	0	0	5	1	10	10	0	0	3	1	30
4	武蔵丘短大	5	0	15	10	5	0	0	0	0	0	35
5	日本大学理工学部	0	0	4	4	0	0	1	0	0	1	10

6	青森大学	1	5	0	**10**	0	5	0	0	0	0	21
7	早稲田大学	40	0	0	0	3	3	3	0	0	0	49
8	青森大学	0	20	20	0	10	5	0	0	3	0	58
	合計	56	31	81	35	32	25	14	0	8	8	290

■クラブ提供企業社：（順不同、商号略）

ヨネックス、キャスコ、フォーティーン、朝日ゴルフ、マジェスティゴルフ、ピンゴルフジャパン、キャロウェイゴルフ、ブリヂストンスポーツ、ヤマハ、テーラーメイドゴルフ、ミズノ、本間ゴルフ、アクシネットジャパン、アキラプロダクツ、ダンロップスポーツマーケティング、プロギア　以上 16 社

■その他協力企業　：二木ゴルフ　川口倉庫を借用し在庫保管、配送業務作業を実施。

※次年度以降も出来る範囲で授業で使用するクラブの提供を継続し、ゴルフ授業を支援して行く。

③「Ｇちゃれ」の開催と今後の計画

コースデビュープログラム「Ｇちゃれ」は「産学連携協定」以降に大学ゴルフ授業研究会及び GMAC の仲介を受けて設立され、ゴルフ授業並びにそれに準ずる教育（正課・正課外）の中でゴルフ場体験を行う活動」を「Ｇちゃれ」としている。

JGGA 会員企業からの「Ｇちゃれ」用のクラブセットの寄贈も有り、「Ｇちゃれ」の開催拡大に繋がっている。

2016 年～2021 年度に掛けて「Ｇちゃれ」は 125 回開催し、累計参加者は 1,911 名となった。

2021 年度は引き続きコロナの影響があったが、22 回開催、268 名の参加があった。

④「JGF2022」でのセミナー開催

■日時　：3 月 11 日(金) 13：00～14：30

■会場　：アネックスホール F204 ＋ ZOOM ウェビナ―による Web 配信

■主　催：　ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

■テーマ：　ゴルフ 2030 年の課題（サブテーマ：社会と共生するゴルフを目指して）

1 部：GMAC 活動報告、ゴルフ 2030 年の課題提起

2 部：パネルディスカッション

テーマ…ゴルフ 2030 年の課題をどうとらえるか（社会と共生するゴルフを目指して）

司会…　片山哲郎（GMAC 企業連携交流部会長/ゴルフ用品界社代表）

パネラー…横山雅也（GMAC 委員長）、大石順一（市場調査研究部会長）、木村正浩（メディア広報部会長）他

2）日本ゴルフサミット会議の活動

日本ゴルフ関連 15 団体で構成する日本ゴルフサミット会議は、その運営会議と連携し下記において 2022 年第 1 回目のゴルフサミット会議を開催し、代表幹事の交代及び今後の「サミット会議」の役割を明確化した。

① 2022 年第 1 回ゴルフサミット会議の開催

■日時　　：2022 年 1 月 20 日（木）　14：00～15：30

■会場　　：六本木アカデミーヒルズ　49 階　タワーホール A

■出席団体：日本ゴルフ協会、日本ゴルフ用品協会、全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフトーナメント振興協会、日本ゴルフ場支配人連合会、日本プロゴルフ協会、日本芝草研究開発機構、日本ゴルフ場経営者協会、日本ゴルフジャーナリスト協会、全国ゴルフ場関連事業協会、全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会、日本パブリックゴルフ協会

■欠席団体：日本ゴルフツアー機構、日本ゴルフコース設計者協会

■代表幹事：日本ゴルフ協会（山中専務理事）

■副代表幹事：全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフ用品協会

■監事　　：日本ゴルフトーナメント振興協会、日本ゴルフ場支配人連合会

② 2022 年度 サミット会議の活動方針

■ゴルフ新年会の主催および事務局業務

新年にゴルフ界の主な団体の代表者が集まり、親睦を図り、情報交換をする場として新年会（特別講演等も含み）の主催者および事務局としてその役割を担う。

■政党・国会議員等の推薦や応援

今まで政党・国会議員の応援を行っていたゴ連協が解散となったが、今後は本会がその窓口となり、役割を引き継ぐことで、ゴルフ界として政府与党や議連の有力者に対する窓口、受け皿となる。

3）ジュニア育成活動

① ＮＰＯ法人日本ジュニアゴルファー育成協議会（ＪＧＣ）

ＪＧＧＡジュニア委員会は、ＪＧＣ（当協会を含む 10 団体で構成）と連携しジュニアゴルファーの育成に努めている。

ＪＧＣは世界中の人々がゴルフを通じて健康的で豊かな生活がおくれるように子どもたちへのゴルフの普及啓発活動、指導者養成事業を行い社会教育の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的に 1999 年に関連 10 団体により創設され、2004 年にＮＰＯ法人の認可を受けた。

◇事業内容

a. それぞれの団体の活動をコーディネートし、子供たちが継続してゴルフに接し、楽しめるような環境を整える。

b. 活動に必要なさまざまな資料を提供する。

c. 全国各地でＪＧＣ活動を支援協力くださっている方々を組織化し、活動の促進を図る。

d. 事業・活動に関わるゴルフレッスンの専門指導技術のみならず社会教育学習内容を伴う講習会、研修会を開催する。

② JGC ジュニア育成指導者「コーチトレーニングセミナー」開催

③ その他

a. ジュニアゴルフ普及事業

b. コーチ要請事業

c. 普及・啓発事業

4）（公財）日本ゴルフ協会（ＪＧＡ）

① Ｒ＆Ａ「用具規則変更」等に関する連携

（Ｒ＆Ａとのミーティングの開催、Ｒ＆Ａ用具規則セミナーの開催、リリースの翻訳 etc）。

②「第 45 期ゴルフ用品販売技術者講習会」への講師派遣を要請。（ゴルフ用具規則）

5）スポーツ用品公正取引協議会

①市場正常化に対応する事業活動面での連携

「スポーツ用品の表示に関する公正競争規約」の遵守に関する諸問題の解決に向けて、双方よく連携して市場正常化に向けて取り組んだ。

また規約パンフレットの提供を受け、規約尊守に向けて対応した。

6）（一財）生活用品振興センター

① 生活用品ＰＬセンターの製品事故情報の入手。

②「模倣輸入品防止マニュアル」の提供と模倣品対策の参考資料。

6. 情報及び資料収集と整備

1）業界に関する統計資料の整備

品種別国内出荷数量・金額の統計資料、品種別輸出輸入統計資料、小売販売分析資料、ゴルフ場数・延べ利用者数などの統計資料を整備し、内外部からの問合せに対応した。
ゴルフ産業白書、スポーツ産業白書、レジャー白書などを必要に応じて購入して対応した。
またゴルフ場入場者情報は(一社)日本ゴルフ場経営者協会より入手し JGGA ニュースで紹介。
講習会受講生に国内出荷の統計資料提供。

Ⅲ．会議の実施状況

1.　通常総会

通常総会は、2021 年 6 月 16 日（水）に東京ガーデンパレスで開催され、下記の事項が承認された。

1) 2020 年度の事業報告及び決算報告について
2) 2021 年度の事業計画及び収支予算について
3) 役員選任承認に関する件

2．理事会

第１回	2021 年　5 月 19 日（水）	於	東京ガーデンパレス
第２回	2021 年　9 月 15 日（水）	於	ダンロップスポーツマーケティング東西
第３回	2021 年　11 月 17 日（水）	於	ダンロップスポーツマーケティング東
第４回	2022 年　3 月 9 日　（水）	於	東京ガーデンパレス

3．委員会･部会　各委員･部会の開催

１）総務委員会
2021/5/12、9/9、11/10、2022/3/4 に開催　計 4 回

２）広報委員会
2021/4/28、6/28、8/27、10/27、12/24、2022/2/25 の開催　計 5 回

３）講習会委員会
2021/4/22、7/5、9/30、12/2、2022/2/22 に開催　計 5 回

４）ジャパンゴルフフェア実行委員会
2021/5/26、6/22、7/27、9/1、9/28、10/19、11/22、12/9、2022/1/18、2/17、3/10 に開催
計 11 回

５）ゴルフフェア委員会
2021/5/19、9/15、11/17、2022/3/9 に開催　計 4 回

６）ゴルフ市場活性化委員会（ＧＭＡＣ）
2021/4/27、5/20、6/24、7/20、9/17、10/22、11/29、12/17、2022/1/24、2/21、3/3 に開催
計 11 回

７）JGGA 活性化委員会
2021/5/25、7/20、9/22、10/27、12/2、2022/1/7、2/8、3/4 に開催　計 8 回

８）製造渉外委員会
2021/5/13、7/8、9/9、11/4、2021/1/6、3/3 に開催　計 6 回

９）流通委員会
2021/7/2、9/3、2022/3/24 に開催　計 3 回